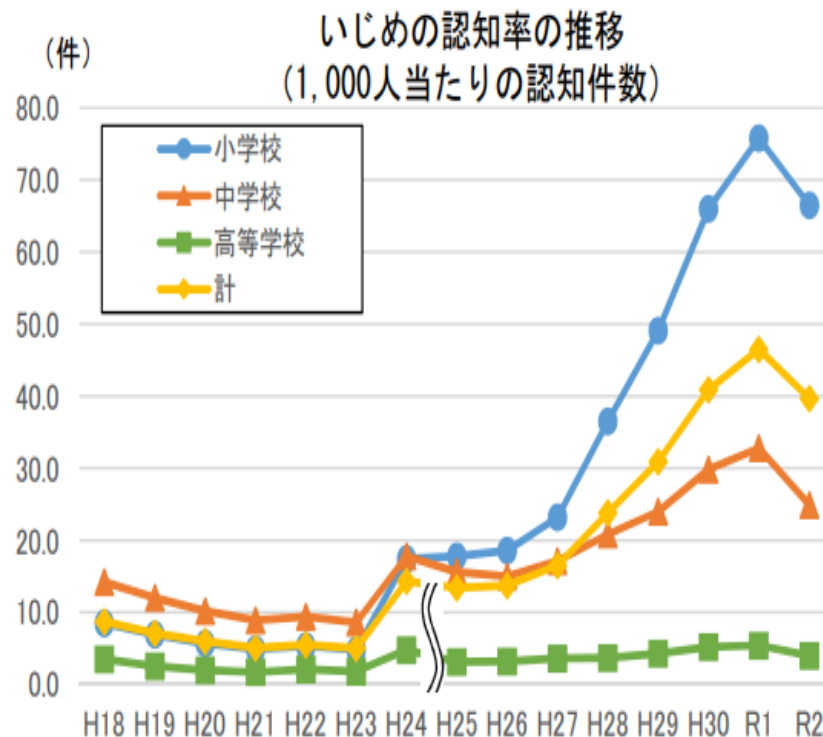
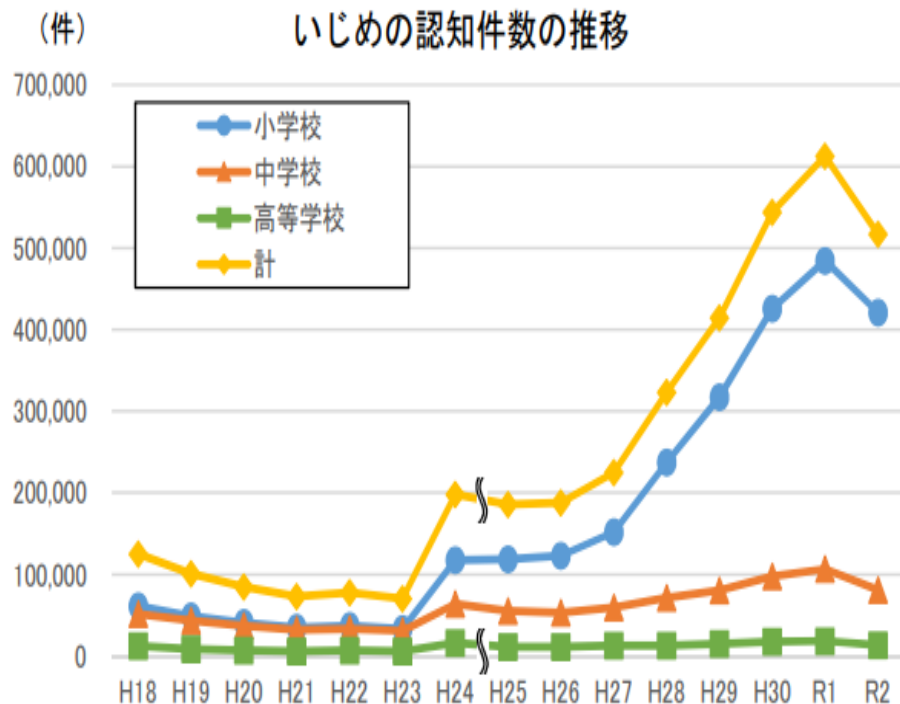


# 協議

「小学校段階における  
いじめの未然防止について」

# いじめの認知件数について

小・中・高等学校及び特別支援学校におけるいじめの認知件数は517,163件（前年度612,496件）であり、前年度に比べ95,333件（15.6%）減少している。児童生徒1,000人当たりの認知件数は39.7件（前年度46.5件）である。認知件数は、全校種で減少している。



※ 平成25年度から高等学校通信制課程を調査対象に含めている。また、同年度からいじめの定義を変更している。

年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
小学校	60,897	48,896	40,807	34,766	36,909	33,124	117,384	118,748	122,734	151,692	237,256	317,121	425,844	484,545	420,897
	8.5	6.9	5.7	4.9	5.3	4.8	17.4	17.8	18.6	23.2	36.5	49.1	66.0	75.8	66.5
中学校	51,310	43,505	36,795	32,111	33,323	30,749	63,634	55,248	52,971	59,502	71,309	80,424	97,704	106,524	80,877
	14.2	12.0	10.2	8.9	9.4	8.6	17.8	15.6	15.0	17.1	20.8	24.0	29.8	32.8	24.9
高等学校	12,307	8,355	6,737	5,642	7,018	6,020	16,274	11,039	11,404	12,664	12,874	14,789	17,709	18,352	13,126
	3.5	2.5	2.0	1.7	2.1	1.8	4.8	3.1	3.2	3.6	3.7	4.3	5.2	5.4	4.0
特別支援 学校	384	341	309	259	380	338	817	768	963	1,274	1,704	2,044	2,676	3,075	2,263
	3.7	3.2	2.8	2.2	3.1	2.7	6.4	5.9	7.3	9.4	12.4	14.5	19.0	21.7	15.9
計	124,898	101,097	84,648	72,778	77,630	70,231	198,109	185,803	188,072	225,132	323,143	414,378	543,933	612,496	517,163
	8.7	7.1	6.0	5.1	5.5	5.0	14.3	13.4	13.7	16.5	23.8	30.9	40.9	46.5	39.7

※ 上段は認知件数，下段は1,000人当たりの認知件数。

(出典)令和2年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査  
(P2以降についても同様。)

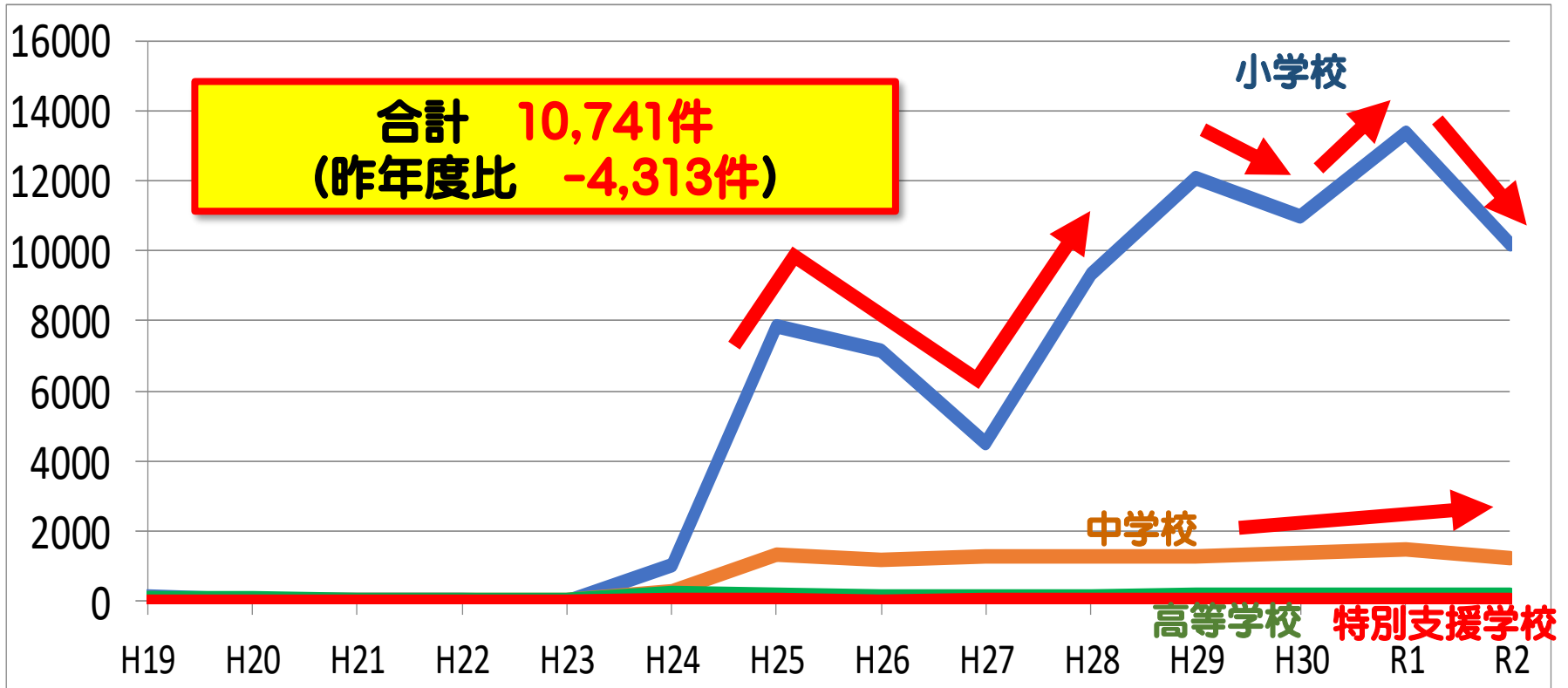
〈 いじめの現状について 令和3年11月22日(月) 文部科学省 初等中等教育局児童生徒課 〉

## いじめの認知件数

(H19~R2 本県公立学校)

令和2年度  
(県内公立学校)

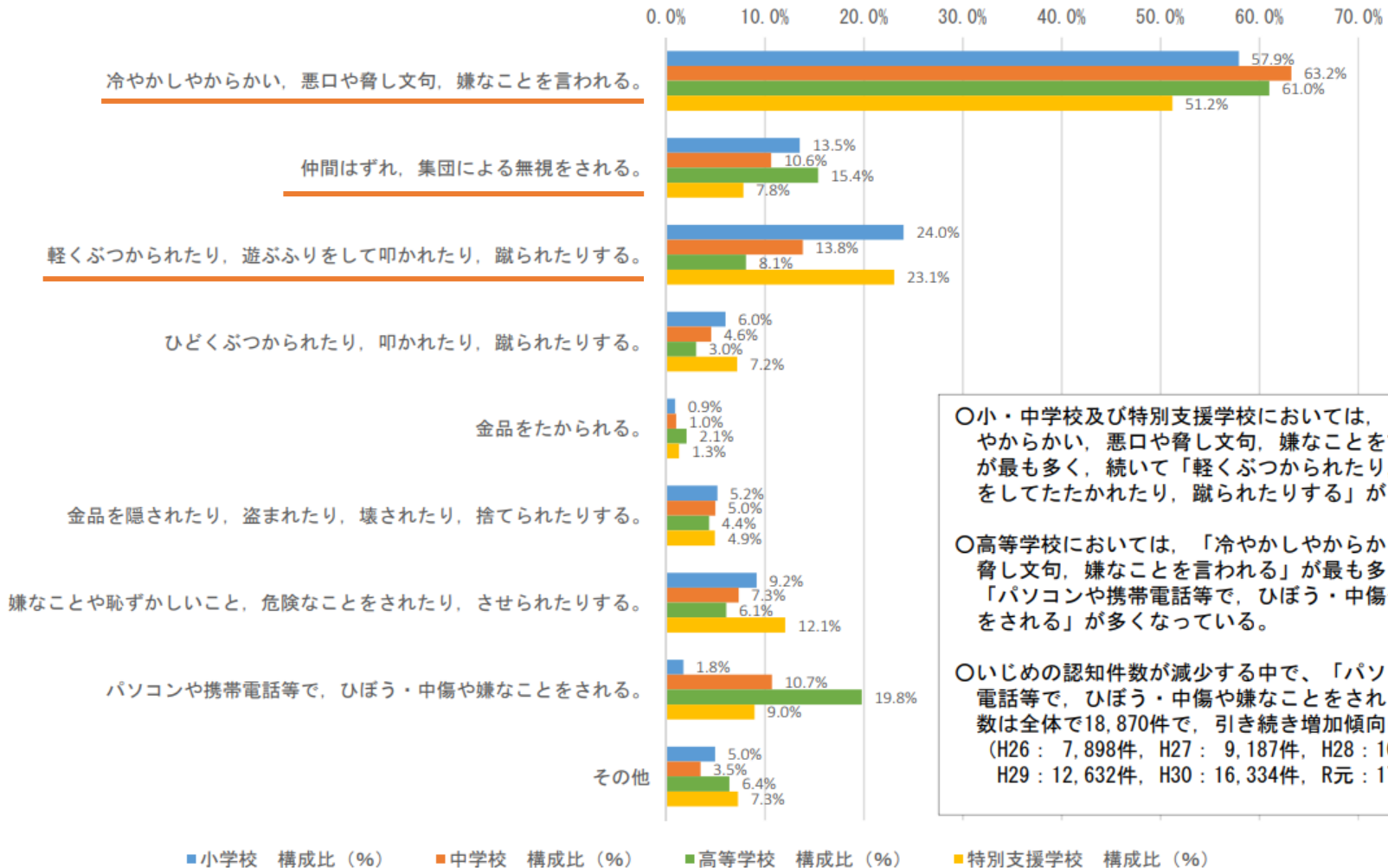
小学校	9,299件 (13,354件)
中学校	1,226件 (1,478件) ※ ( )内はR1
高等学校	175件 (190件)
特別支援学校	41件 (32件)



# いじめの態様別状況について

※複数回答有

(複数回答可)



○小・中学校及び特別支援学校においては、「冷やかしやからかい, 悪口や脅し文句, 嫌なことを言われる」が最も多く, 続いて「軽くぶつかられたり, 遊ぶふりをしてたたかれたり, 蹴られたりする」が多い。

○高等学校においては、「冷やかしやからかい, 悪口や脅し文句, 嫌なことを言われる」が最も多く, 続いて「パソコンや携帯電話等で, ひぼう・中傷や嫌なことをされる」が多くなっている。

○いじめの認知件数が減少する中で、「パソコンや携帯電話等で, ひぼう・中傷や嫌なことをされる。」の件数は全体で18,870件で, 引き続き増加傾向にある。  
(H26 : 7,898件, H27 : 9,187件, H28 : 10,779件, H29 : 12,632件, H30 : 16,334件, R元 : 17,924件 )